

平成 26 年度 第 4 回選手強化委員会 第 2 回スポーツ医・科学委員会 合同会議

平成 26 年 11 月 7 日（金）18：30 からサンセール盛岡で開催しました。

-
- 1 開会
 - 2 挨拶
 - 3 報告事項
 - (1) 平成 26 年度第 71 回国民体育大会強化委員会経過概要について
 - (2) 第 69 回国民体育大会の結果について
 - (3) 平成 26 年度スポーツ健康科学サポート事業について
 - 4 協議事項
 - (1) 平成 27 年度国体選手強化事業（案）について
 - (2) 平成 27 年度スポーツ健康科学サポート事業（案）について
 - (3) 第 71 回国民体育大会強化選手の追加指定（H26）について
 - 5 その他
 - 6 閉会
-

冒頭の挨拶では川口仁志（公財）岩手県体育協会副会長兼理事長、西田範次選手強化委員会委員長、飯島 仁スポーツ医・科学委員会委員長それぞれから、長崎国体の結果に触れた話があった。川口理事長からの挨拶では、長崎国体の結果を知事に報告した際の様子が紹介され、知事からは「岩手の良さを活かしながら、今まで以上に頑張ってもらいたい」と激励の言葉を頂いた旨の報告があった。

報告事項では、事務局から長崎国体の結果報告があった。昨年度より天皇杯順位を落とした今回の結果を重く受け止め、11 月中旬から行われる競技団体ミーティングではこれまで以上に細部に踏み込んだ形で行ない、強化委員会事務局としての分析、そして今後の対策等を考えていきたいとの報告があった。

また、このミーティング結果の報告をふまえた、次年度への対策等を諮る場として、臨時の選手強化委員会を 1 月に招集したいとの提案も出され、承認された。

スポーツ健康科学サポート事業の報告でも長崎国体での IAT のサポートに関する報告がなされ、サポート体制も含めた形で、よりよい形で選手強化を促進していくことが確認された。

協議事項については、上記の項目が全て承認された。

その他のところでスポーツ医・科学の鈴木委員から、「岩手スポーツデンティスト」について紹介があった。

以上の様な内容で、合同会議は閉会となった。